

令和6年度
地域福祉のコーディネーター
スキルアップ研修

地域福祉 コーディネーター 基礎研修

コミュニティソーシャルワーカー
(CSW)の基礎を学ぶ5日間

対象 大阪府内で働く(福祉専門職)
地域福祉コーディネーター

いきいきネット相談支援センターのCSW
社会福祉協議会の相談員
地域包括支援センターの相談員
市町村行政職員(地域福祉担当部署等)
社会福祉施設の総合生活相談に従事する相談員
(社会貢献・地域貢献)
隣保館等で総合生活相談に従事する相談員
障がい児者相談支援事業所の相談員
地域福祉のコーディネーターの基礎的な知識・
技術等の強化を図りたい福祉専門職 等

Zoom(4日間) × 集合(1日間)

地域福祉セーフティネット構築の
役割を担うコーディネーター
(福祉専門職)に必要な知識や技術、
実践力、専門的な価値について、
講義や演習、事例を通じて学びます。

参加費 1人 12,500円

申込
締切 令和6年5月29日(水)

※受講決定された方には締切後1週間
以内に受講決定メールを送信します。
※受講料の振込先、期日等は受講決定
メールをご参照ください。

<令和5年度 受講者の声>

- ・深い内容だった。もう一度地域福祉について復習し、今後の実践につなげたい。
- ・CSWの基礎となる根本的な内容を知ることができた。
- ・福祉業界は様々な機関が関わっているので難しいと感じていたが今日のお話を聞いて理解することができた。
- ・たくさんの講師から多角的な視点に触れたことが大きな宝物になった。
- ・小さなことでも個の幸せ、地域の幸せを考え行動できる自分でありたいと思う。
- ・事例を通して、いろいろな人の意見を聞いてよかった。
- ・重層的支援体制整備事業を進めていくうえで勉強になりました。

－研修の3つのポイント－

- ①平成16年から令和5年までの19年間で延べ
1,195名が受講した大阪ならではの歴史ある研修を
通して、地域福祉を推進するために必要な基礎的
な知識を学び、実践力の向上を目指します。
- ②5日間の充実した研修プログラム(裏面参照)と
関西を代表する地域福祉の専門家による講義・
演習が受講できます。
- ③令和5年度受講者アンケートの5日間の平均は、
「理解度4.21/活用度4.48」(5段階)と高評価!
現場で活かせる知識や事例が学べます。

会場 1～4日目オンライン講義・演習
(予定) 5日目：大阪府社会福社会館301
※「オンライン研修(Zoom)にお申込みされるに
あたって」に記載されている受講環境が必要です。

5日目は**集合**研修です。
受講者間でぜひ、名刺交換を!

定員 70名程度(先着順) 好評につき**定員up!**
※参加にあたって1人1台(カメラ・マイク機能付き
パソコン)と周りの音、声が入らない個室が必要です。

研修申込はこちらから

お問い合わせ・お申込み先
社会福祉法人大阪府社会福祉協議会
大阪福祉人材支援センター研修グループ
【担当：長三・渡邊・谷】TEL：06-6762-9035
URL：<http://www.osakafusyakyoo.or.jp/kensyu-c/>

令和6年度 地域福祉コーディネーターのための基礎研修

プログラム（予定） ※全日程（5日間、各日13:30～16:30）

【1日目】 7月3日（水） CSWが担う役割の理解/CSWの原点を考える！【Zoom】

時間	テーマ	講師
13:20～13:30	出席確認、オリエンテーション	大阪府社会福祉協議会 研修グループ
13:30～14:50	【講義】 地域福祉論 ～住民福祉活動の視点から～	関西学院大学 名誉教授 牧里 每治 氏
15:00～16:30	【講義・実践報告】 施設CSWの実践活動の実際から学ぶ	【助言者】牧里 每治 氏 【実践報告】社会福祉法人来友会 軽費老人ホーム来友館 施設長 兼 CSW 西座 久史 氏

【2日目】 7月12日（金） 行政計画の理解と当事者支援の基本姿勢について【Zoom】

時間	テーマ	講師
13:30～14:10	【講義】第5期大阪府地域福祉支援計画	大阪府 福祉部 地域福祉推進室 地域福祉課 副主査 吉崎 啓司 氏
14:15～15:00	【講義】 子どもを取り巻く課題と連携の必要性	大阪府 福祉部 子ども家庭局 家庭支援課 主査 寺田 正幸 氏
15:10～16:30	【講義・当事者の視点】 ハンセン病回復者と家族のおかれている実態と課題	社会福祉法人 恩賜財団済生会支部大阪府済生会 ハンセン病回復者支援センター加藤 めぐみ 氏

【3日目】 7月25日（木） 個別支援と地域支援の展開（基礎）【Zoom】

時間	テーマ	講師
13:30～14:50	【講義】 個別支援と地域支援の展開	日本福祉大学 教授 川島 ゆり子 氏
15:00～16:30	【講義・演習】 地域を基盤とした事例研究	【助言者】川島 ゆり子 氏 【実践報告】島本町社会福祉協議会 鎌田 真菜 氏

【4日目】 8月5日（月） コミュニティワーク～地域における協働実践～【Zoom】

時間	テーマ	講師
13:30～14:30	【講義】地域におけるボランティア・市民活動の役割 重層的支援体制整備事業の参加支援・地域づくり支援	ふくしと教育の実践研究所SOLA 主宰 大阪教育大学 非常勤講師 新崎 国広 氏
14:40～16:30	【講義・実践報告】 地域における協働実践 「なはみまもりフォーラムの取り組みから」	【助言者】新崎 国広 氏 【実践報告】那覇市社会福祉協議会 前川 三奈 氏

【5日目】 8月29日（木）CSWとつながる専門職・多職種連携/まとめ【集合】

<研修会場：大阪府社会福祉会館301（大阪市中央区谷町7-4-15/谷町六丁目駅4番出口 南に280m）>

時間	テーマ	講師
13:30～14:50	【講義】 CSWとつながる専門職/多職種連携	桃山学院大学 教授 小野 達也 氏
15:00～16:30	【講義・演習】 地域福祉コーディネーターの役割について学ぶ（まとめ）	

受講にあたっての注意事項

Zoom操作説明動画



- 本研修はオンライン研修です。時間帯・プログラム変更等がある場合もあります。ご了承ください。
- 受講して要件を満たされた方には大阪府社会福祉協議会会長名の修了証書を発行します。
- お申し込みの前、研修当日に使用するパソコンで事前に必ずZoomミーティングシステムの接続テストを実施し、マイク・スピーカー機能に問題がないことを確認してください（<http://zoom.us/test>）
- また、※Zoom操作が初めての方、事前に確認したい方は、事前説明動画をご視聴ください。
説明動画は当センターホームページ内にある「オンライン研修」タグをクリックするか、左記のQRコードから視聴できます。
- 当日の受講者側による通信環境のトラブルがあった場合は返金致しかねます。
- 地震等自然災害により、研修が中止になる可能性があることを予めご了承ください。

地域福祉コーディネーターの皆さんへ

めざせCSWマイスター

<コミュニティソーシャルワーカー（CSW）の養成プログラムと府知事認定制度>

研修G主催

STEP 1【基礎編】※本研修

H16-R5
修了者 延べ1,195名

地域福祉のコーディネーターのための基礎研修

<7月～8月開催（大阪福祉人材支援センター主催）>

（5日間計15時間：3時間×5日／CSW相談の基礎的な内容）

【修了要件】5日間のプログラムをすべて受講すること

※ただし、修了要件を満たさなくても受講は可能です。

STEP 2【応用編】

地域福祉のコーディネータースキルアップ研修（専門研修）

（テーマ別1回、事例検討1回、応用2回、計4回）

<10月～1月で開催（大阪福祉人材支援センター主催）>

（4日間計12時間／CSW相談のスキルアップなど）

【受講要件】概ね2年以上の相談業務の経験のある地域福祉
コーディネーター、福祉現場で相談職として従事する福祉専門職 等

【修了要件】4研修のうち3研修（9時間）以上を受講すること

※各研修ともに修了要件を満たさなくても受講は可能です。

STEP 3【修了証書の交付】

H21-R5
修了者 延べ428名

府社協会長名の修了証書及びマイスター研修の申込へ

※修了証書（専門研修：STEP2の研修）は、
CSWマイスター研修の受講要件となり、申込時に必要です。

STEP 4【マイスター編】

CSWマイスター研修

<10月～11月頃開催（社会福祉施設経営者部会 主催）>

（2日間計8時間／内容：専門的講義+専門的演習）

【受講要件】

- ①CSWとして3年以上の実務経験があり、法人理事長等の推薦のあった者
- ②大阪福祉人材支援センターが主催するスキルアップ専門研修の修了者

【修了要件】2日間のプログラムをすべて受講すること

府知事 CSWマイスター認定証の交付

CSW（コミュニティソーシャルワーカー）マイスターとは・・・
制度の狭間や複数の福祉課題など、既存の福祉サービスだけでは対応困難な事案の解決に
取り組むCSWのうち、より高度な知識・技術・経験を有した府知事から認定される
専門職です。大阪府内の各地域において、CSWとしての意識向上と活動の活性化を図り、
地域福祉の一層の向上に寄与することが期待されています。

研修申込みされる皆様

オンライン研修(Zoom)にお申込みされるにあたって

■受講環境

オンライン研修への参加には、以下の環境が必要です。

- ・カメラ・マイク機能付きパソコン(1人1台)
※閲覧性や操作性の面から、パソコンでのご受講を強く推奨いたします。
※Zoomとの互換性の関係でWindowsのプログラムを最新の状態に更新しておいてください。
また、パソコンにZoomアプリ(ミーティング用Zoomクライアント)をインストールしている方は、バージョンが最新になっているか確認をお願いします。最新のZoomアプリのインストールは[こちら](#)
- ・インターネットへの有線接続またはwi-fi環境(1日あたり5GBを使用できる環境)
- ※wi-fi環境で下記に当てはまる場合、通信が不安定になりZoomに接続できなくなる可能性があります。
 - ・通信料制限がある契約プラン(一定の通信量を超えると通信が低速になります)
 - ・wi-fiルーターとパソコンが離れすぎている
 - ・wi-fiルーターに複数台のパソコンが同時に接続している 等安定したインターネット環境確保のため、LANケーブルでの有線接続を強く推奨します。
- ・周りの音、声が入らない個室(個室の確保が難しい場合、ヘッドセットやマイクイヤホン等のご準備をお願いします。)
※研修当日に使用するパソコンで事前に必ずZoomミーティングシステムの接続テストを実施し、マイク・スピーカー機能に問題がないことを確認した上でお申し込みください。
接続テストは[こちら](#)(研修時に使用するパソコンでアクセスしてください。)
※推奨ブラウザ等、動作環境の詳細については[こちら](#)をご参照ください。
ウェブクライアントの一部機能はinternet explorer(IE)でサポートされていません。
Edge、Chrome等、Zoomで推奨されているブラウザでの入室をお願いいたします。

■研修当日までの流れ

- ①【お申込み】
案内チラシ「研修申込はこちら」から申込フォームにアクセスし、必要事項をご入力の上、お申込みください。
- ②【受付メール】
申込後、申込を受け付けたことを自動返信メールでお知らせします。
- ③【参加可否のメール】
申込締切後1週間以内に、参加の可否をメールでお知らせします。
- ④【振込】
受講決定した場合、参加費を期日までにお振込みください(口座は決定メールに記載)。
- ⑤【Zoomミーティング情報等送付】
研修1週間前を目途にZoomミーティング情報等をメールにて送付します。
※Zoom操作が初めての方、事前に確認したい方は、研修当日までに、事前動画をご視聴の上、ご参加ください。
- ⑥【資料の事前ダウンロード】
研修グループのホームページから資料をダウンロードしてください。
資料ダウンロード用パスワードは、Zoomミーティング情報等のメールに記載しております。
※研修によっては事前に郵送する場合もございます。
- ⑦【研修当日】
Zoomの招待用URLもしくはミーティングID・パスコードにて入室してください。
- ⑧【事後アンケート】
研修終了後アンケートのURLを送付いたしますのでご回答ください。

■注意事項

- ・本研修にお申込みいただく際には「[大阪府社会福祉協議会WEB会議ならびに研修の運用に関するガイドライン](#)」に同意いただく必要があります(詳細は上記リンク先をご参照ください)。
- ・個人情報の取り扱いについて、本研修では受講者同士の円滑な交流のため、「氏名」、「団体名」、「職種」、「種別」等を記載した名簿を配布する可能性があります。
- ・Zoomミーティング情報、研修資料の複製や拡散等の二次使用、研修内容の録画・撮影は禁止しております。
- ・インターネット等の通信料、本研修で使用する資料の印刷(HPより事前ダウンロード)等、受講にかかる費用は受講者の負担になります。
- ・当日の受講者側による通信環境のトラブル等の理由を含め、一定時間Zoom画面上で在席が確認できない場合は遅刻・早退とみなします。
- ・受講者名簿と当日の受講者氏名を照合し、受講状況を確認していますので、原則として1台のパソコンで複数名がまとめて受講することはできません。また、受講者以外の第三者が研修内容を視聴することはできません。
- ・研修中に講義内容と関係のない行為(スマートフォン、タブレット等の操作を含む)や他の方への受講の妨げになる行為等が認められた場合は、受講を辞退していただく場合がございます。
- ・記録のため、研修内容を事務局で録音させていただきますのでご了承ください。
- ・キャンセル等による参加費の返金は、致しかねます。予め、ご了承の上お申し込みください。